

令和元年長月号

大洞院便り

令和元年9月1日 発行

秋彼岸法要のご案内

先祖・故人の供養を多くの方々と共に祈ります。次世代を担うお子様、お孫様と一緒に参加をお願いします。

昨年の秋彼岸法要には、140名以上の方が参列しました。また、近隣農家の方々から奉納いただいた新米と野菜を須弥壇に供えました。

今年も多くの皆様の参加をお待ちしています。檀家以外の方も参加頂けます。お誘いください。

秋彼岸布施・塔婆料の受付は寺務所です。申込済みの墓参用仏花は寺務所横プレハブでお渡します。

9月23日(月・祝)
午後1時30分より
受付:寺務所にて



平成30年秋彼岸法要

ペット法要のご案内

家族の一員だったペットの安らかな眠りを、多くの方々と共に祈ります。昨年のペット法要には約40名が参列しました。

9月23日(月・祝)午前11時より
受付:寺務所にて

世話人会開催のお知らせ

秋彼岸法要終了後に世話人会を開催し、運営状況ならびに平成30年度の決算報告などをします。檀家の皆様の傍聴を歓迎します。



春彼岸 世話人会の様子

懇親旅行会のご案内

曹洞宗名刹「可睡斎」と浜名湖かんざんじ温泉の旅

10月21日



8時に大洞院を
出発!



曹洞宗の名刹「可睡斎」へ!

歴史・建築共に
見所満載の
名刹です。



昼食は可睡斎で修行する典座さんの
精進料理を頂きます!

ここでしか味わえない
とびきりの精進料理で
心もお腹も健康に。



帰りに
「焼津さかなセンター」へ

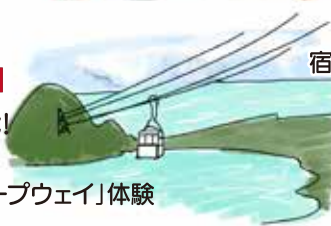
新鮮な名産・土産をたくさん
買って帰りましょう!



10月22日

浜名湖の景色を堪能!

湖の上を渡る
「かんざんじロープウェイ」体験



宿泊はかんざんじ温泉



日頃の疲れを癒す
身体に良く効く塩泉です。

すでに、15名の申込を頂いてま
す。早めのお申込みをお待ちし
ています。

1.日 時 令和元年10月21日(月)~10月22日(火)

2.宿 泊 浜名湖かんざんじ温泉(ホテル鞠水亭:静岡県浜松市西区館山寺温泉398)

3.参加費 1人あたり21,000円(税込)

4.問合せ 大洞院 寺務所まで(TEL:04-7132-5868/E-mail:daitou@daitoin.net)

住職のつぶやき

まさ し こんじょう わがみふた な み な いたず
当に知るべし今生の我身二つ無し、三つ無し、徒らに
じゃけん お むなし あくごう かんとく おし
邪見に堕ちて虚く悪業を感得せん、惜からざらめや、
あく つく あく あら おも あく ほう
悪を造りながら悪に非ずと思ひ、悪の報あるべからず
じゃし ゆい よ あく ほう かんとく あら
と邪思惟するに依りて悪の報を感得せざるには非ず。

(修証義第1章総序6節)

解釈すると、「人生において自分の心身はたった一つです。『悪行による報いなどない』と間違った考えを信じて、悪い心や行いに染まったり、悪行を重ねてはいけません。過ちを行いながら、『自分は過っていない』と幻想して、自らの過ちを自己弁護しても、悪行の報いは必ず受けます。」という意味になります。

連日、危険なあおり運転などによる交通事故のニュースが絶えません。自分の悪行が制御できずに、周りに危険を及ぼしています。同乗者さえその悪行に気付いていないようです。ある日突然、高速道路上のあおり運転事故で両親が亡くなり、姉妹だけが残された事件が悔まれます。

「我」を知ること、誤った自己主張を止める力を養いましょう。そうすると他人への「慈悲」の心が芽生えます。

七五三祝祷のお知らせ

三歳、五歳、七歳などのお子さまの健やかな成長を願い、多くの皆様に参加いただき、大洞院本堂で七五三祝いの祈願をします。家族そろって参加ください。参加費は無料です。

令和元年11月10日(日)

午後2時から 七五三祝祷(本堂)

記念品を用意しています。寺務所にある申込書にてお申込みください。

大洞院カレンダーのご案内

大洞院の行事を盛り込んだ月めくりカレンダー(A2サイズ)を今年も作成します。ご希望の方には12月1日以降に寺務所でお渡しします。

メモ欄を大きめに作成した、普段使いにぴったりのカレンダーです。毎年、皆さんの御要望を頂戴し、改良しながら作ったオリジナルカレンダーです。是非ご利用ください。



大洞院盆行事の報告

大洞院では8月3日の施食法要に始まり、8月23日の地藏盆で全ての盆行事を終了します。

新盆供養法要 8月3日

8月3日11時より、令和元年6月中旬以前の1年間に逝去された新霊の新盆供養を近隣寺院の僧侶7名に加担いただき厳かに執り行いました。法要は、約90名の親族縁者に参加いただきました。



施食法要 8月3日

施食法要は、教区・近隣寺院の僧侶21名に加担いただき執り行いました。また、檀家の皆様約120名が参加しました。



孟蘭盆法要 8月15日

8月15日18時より、孟蘭盆法要を行い、自宅の棚経が受けられなかった方や墓参の方などが参列しました。

法要後には、津軽三味線奏者の五錦雄互さんが本堂正面で演奏を奉納しました。



母と子の地藏盆 8月23日

今年も、地藏盆にお楽しみ会を開催しました。

松葉町の絵本店「ブックスズキ」鈴木さんの絵本の読み聞かせや、松丸修二さん達による夏休み子どもコンサートを、子供16名を含む26名のお客様に楽しんで頂きました。

コンサートの後は、昔懐かしい数珠玉飾り作りや、輪投げ・千本釣りを行いました。



歴史講演会のご報告

7月13日の花野井歴史研究会では、柏市教育委員会文化課の吉田敬課長に、「柏市史 原始古代中世考古資料」(平成31年4月刊行)の内容を、ご自身の発掘現場での経験も交えてお話し頂きました。

講演には約40名が参加しました。



生前戒名の相談

長寿・高齢者が多くなり、終活の一つとして「生前に戒名を頂きたい」という要望が増えています。檀家の皆様からの生前戒名の相談は、住職がお受けしています。



大洞院では、本堂本尊の前で、生前戒名を授与します。自分に見合った戒名を住職から頂戴して気分を新たに、充実した人生を送るのも良いのではないのでしょうか。寺務所まで申込みください。

知恵袋サロンのご案内

大洞院では、長寿高齢社会における、高齢者向けの有用な知恵・知識・情報を共有し、広く身につけて活用する場として、「知恵袋サロン」を開催しています。

8月24日の知恵袋サロンでは、名戸ヶ谷病院の中村真一先生（眼科医）に、「加齢に伴う眼疾患」と題して、年齢を重ねることで起こり得る目の疾患（白内障・緑内障・黄斑変性・糖尿病網膜症など）についてお話し頂きました。



次回知恵袋サロンのご案内

救急法講習会

講師：柏市消防局 たなか分署

10月26日(土) 14:00～ 会場：本堂

家族や身近な人のもしもに備えて、対処方法と心構えを一緒に学びましょう。

心肺蘇生法やAEDの使い方、緊急時に救急車・消防車に伝えるべき要点などをたなか分署の皆様にご教授してもらいます。



歳の市(バザー)の品物募集のお願い

今年も、12月23日から恒例の歳の市(バザー)を開催します。ご自宅に眠る不要となった品々を提供ください。大洞院寺務所で受け付けています。バザーの売上金は柏市社会福祉協議会に寄附しています。昨年は売上金55,155円を寄附しました。

収支計算書を掲示しました

平成30年度の大洞院の収支計算書等を7月13日に千葉県に提出しました。受領された収支計算書を寺務所玄関に掲示してあります。ご覧ください。

GALLERY NEWS

◆柏板画の会展 8月31日(土)午後～10月2日(水)

出展 地井紅雲

森郁雄 細野孝彦

砂原成治 石井厚子



里の遊び
地井紅雲作

◆喜屋武貞男作品展 10月4日(金)～10月29日(火)

東葛地域在住・元高校美術教師の喜屋武貞男さんによる作品展です。喜屋武さんは、抽象画と造形の2つの分野で活躍しています。



◆岩城兼一作品展

11月1日(金)～11月30日(土)

檀家で元教師の岩城兼一さんによる現代アートを中心とした作品展です。

岩城さんは現代美術家協会「現展」の千葉支部長を務めています。

皆様の声

Q.1歳と3歳の子連れの若夫婦を法要に参加させたいのですが、よいですか。

A.大洞院では、乳幼児を含めて世代を継ぐ皆様が揃っての法要に参加いただくことを願っています。本堂会議室には、絵本や子供用遊具を準備してあります。授乳や食事など、自由に使用してください。

Q.墓石の目地が剥がれて、外柵がぐらついています。補修したいのですが。

A.墓石のモルタル目地は、20年前後で劣化してひび割れします。目地の補修が必要ですから、寺務所に申し出てください。専門業者を紹介します。

Q.銀杏の木から落ちた銀杏の実は、自由に拾っても良いのですか。

A.本堂前の大イチョウから、11月に入ると熟した銀杏の実が落ち始めます。特に、通路に落ちた銀杏の実は、拾っていただければ助かります。ビニール手袋と入れ物を用意して拾ってください。清掃を考慮して実と種を一緒にお持ち帰りください。

大洞院秋の寺コン

お寺でアルゼンチンタンゴ

ギター

レオナルド・ブラーボ

Leonardo Bravo

10/19 (土) 開場13:30
開演14:00

前売券2,000円(当日2,500円) 全席椅子席です 駐車場完備

会場 花井山 大洞院 (〒277-0812 千葉県柏市花野井1757)

☎04-7132-5868 E-mail:daitou@daitoin.net 予約・問合せ 大洞院寺務所へ

歴史研究会 縄文時代に花開いた定住と和食の文化 —東京湾東岸の中期大型貝塚群—

日時:令和元年9月21日(土)14時

参加費:無料 駐車場完備

講師:西野 雅人(千葉県埋蔵文化財調査センター)

【著作】加曾利貝塚総括報告書(出版:千葉市教育委員会)

主催:花野井歴史研究会(代表:竹島いわお)

縄文文化の華といえる東京湾東岸の中期大型貝塚群と日常の生業・社会など、最新の研究成果を話します。

縄文中期の「貝塚文化」は、早期末から中期初の縄文人が開発醸成した資源利用技術や知識の積上げです。

関東甲信越・東北各地の縄文人が発見と実験を繰返し、その成功・失敗の情報を記憶して受継ぎながら、東京湾東岸に移り住んで築いた文化でもあります。

曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757

TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131

URL <http://www.daitoin.net/>

Email daitou@daitoin.net